

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

秋は感染症の患者が比較的少ない季節となっています。夏の間猛威をふるった手足口病の記録的大流行も一部の地域を除いてほぼ終息しました。食べ物のおいしい季節ですが食中毒には十分注意が必要です。近年はカンピロバクターによる食中毒が増加しています。また、秋は意外と腸管出血性大腸菌感染症が多い季節でもあります。肉類は生食を避け十分に加熱することと、他の食品へ二次汚染を防止することが重要です。

定点あたり患者数の上位10位の疾病

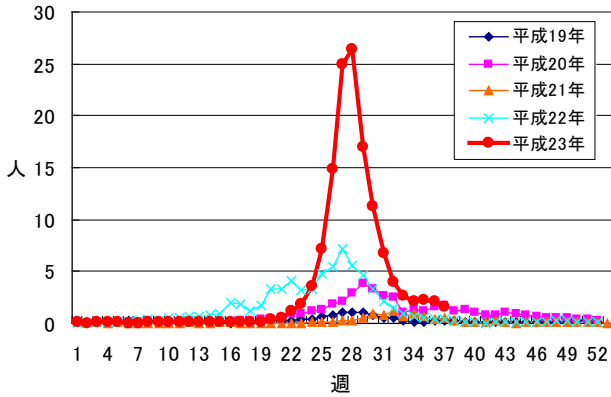
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	2.73	3.01	-0.28	6位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.54	0.50	+0.04
2位	手足口病	1.65	2.06	-0.41	7位	水痘	0.51	0.50	+0.01
3位	流行性耳下腺炎	0.90	0.94	-0.04	8位	無菌性髄膜炎	0.44	0.30	+0.14
4位	突発性発しん	0.57	0.66	-0.09	9位	流行性角結膜炎	0.40	0.83	-0.43
	ヘルパンギーナ	0.57	0.70	-0.13	10位	マイコプラズマ肺炎	0.33	0.30	+0.03

全数把握感染症(すべての医療機関から報告を求める感染症です)

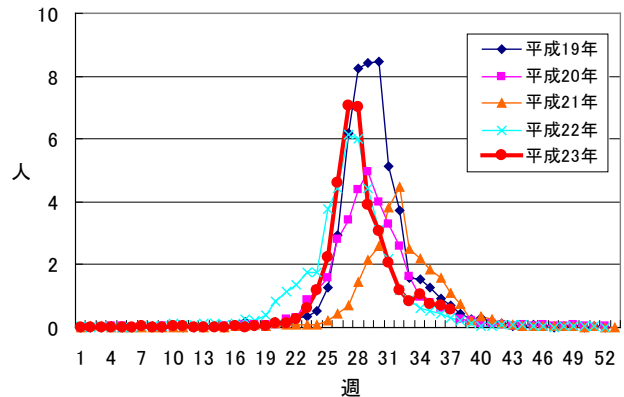
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 21名 (神戸市8名、尼崎市3名、姫路市2名、西宮市2名、芦屋保健所管内1名、伊丹保健所管内2名、加東保健所管内2名、豊岡保健所管内1名)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1名 (有症者1名、うちHUS0名) (伊丹保健所管内; O157 VT2+ 女性10歳代(累積報告数95名; 有症者78名、うちHUS2名))
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1名 (神戸市; 女性80歳代 感染地域; 兵庫県、感染経路; 経口感染)
追加報告	結核 5名 (姫路市1名、西宮市1名、伊丹保健所管内1名、加古川保健所管内2名)

目で見える動向（県内）

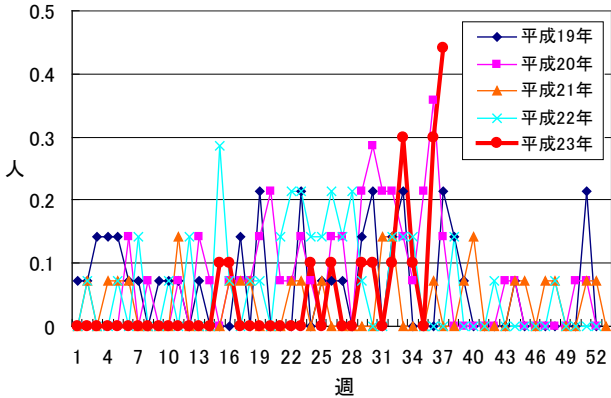
手足口病の定点あたり患者発生状況（県内）



ヘルパンギーナの定点あたり患者発生状況（県内）

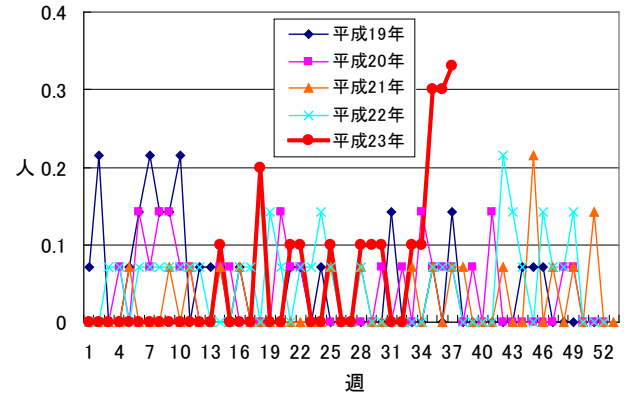


無菌性髄膜炎の定点あたり患者発生状況（県内）



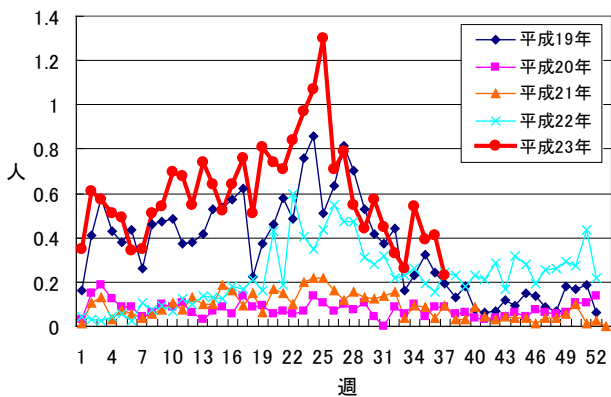
患者数がやや増加しています。

マイコプラズマ肺炎の定点あたり患者発生状況（県内）

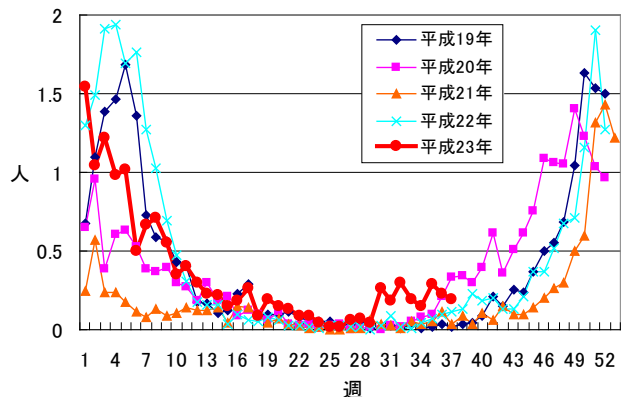


全国的にも患者数が増加しています。

伝染性紅斑の定点あたり患者発生状況（県内）



RSウイルス感染症の定点あたり患者発生状況（県内）



冬期を中心に流行する感染症ですが、
今年は患者数の増加の始まりがやや早いようです。

この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。